

2022年

4/27(水)

15:30~16:30

岡三SDGsセミナー

～強化される気候変動情報開示とTCFD対応～

今般、企業経営においては環境、社会、ガバナンス（ESG）への配慮を求める声が高まる中、気候変動への対応とその情報開示が強く求められるようになりました。2022年4月4日の東証市場再編後のプライム市場上場企業は、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言に沿った開示が実質的に義務化されます。

また、米国と国際会計基準を策定するIFRSによるルール化も近づいており、投資家目線での情報開示がより強化される方向です。

そこで、情報開示に携わる上場事業会社ご担当者様を主な対象として、上場企業向けにTCFDの開示支援を行っている株式会社FINEVの代表取締役・光成美樹氏を講師に迎え、ウェビナー方式（電話参加も可）により本セミナーを開催させていただきます。TCFDに関する基礎的な事項に加え、全業種に共通する開示項目、対応の手順と社内体制整備のポイントを解説します。

大変ご多忙の中とは存じますが、TCFDに対する理解をより深めるため、是非この機会をご利用いただけましたら幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

お申込み
お問い合わせ



岡三証券 資本市場部

電話番号：**03-3275-8218**

Mail：capital@okasan.co.jp



GreenBond
Platform

登録発行支援者

◆セミナー概要

15時30分～15時35分 主催者挨拶

15時35分～16時15分 講演 光成 美樹氏 (株)FINEV代表取締役)

「強化される気候変動情報開示とTCFD対応」

TCFDに関する基礎的な事項や開示に向けた必要な取り組みについて整理し、先進開示事例や投資家の注目点について解説

- 米国SEC（証券取引委員会）とIFRS財団のルール化の動き
- 気候変動情報のTCFDに基づく開示とは（全業種共通の開示項目等）
- TCFDの開示に向けて必要な取り組み手順と社内体制
- CO₂算定、物理的リスク評価、戦略等に関する記載対応準備と期間等
- TCFDに関する先進開示事例と今後の動向

16時15分～16時30分 質疑応答

◆講師略歴

慶應義塾大学経済学部卒業

米国ペンシルベニア大学大学院（環境学）修了

不動産会社、銀行系シンクタンク勤務後、(株)FINEV設立（現任）

（外部役職・活動等）

株式会社船井総研ホールディングス 社外取締役

株式会社ヤマダホールディングス 社外取締役

公益財団法人日本適合性認定協会 理事（非常勤）

経済産業省産業構造審議会 環境問題小委員会臨時委員 他

（参考）株式会社FINEV（ファインブ）

住所：東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル8階

電話：03-6895-6806

ウェブ：www.finev.co.jp メール：info@finev.co.jp

【事業内容】

- ESG経営支援（マテリアリティの検討/サステナビリティ情報開示支援）
- TCFD/気候変動リスクの物理的評価・開示支援
- 環境関連の市場調査、規制動向調査等



GreenBond
Platform

登録発行支援者

【お申し込み方法】

* 以下のQRコードを読み取るか、URLよりセミナー応募サイトにお入りください。なお、QRコードを読み取る際は周囲を明るくすると読み取り易くなります。



<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ogrij-limbqb-ff2e6aea5d58d64ad42136052eaae239>

* 「お申し込みフォームへ」をクリック頂き、セミナー応募登録フォーム画面に、ご芳名、貴社名、お役職名、メールアドレス及び弊社担当者名をご登録ください。
ご登録の締め切りは2022年4月25日（月）となります。

* お申し込みが完了しましたら、速やかにご登録のメールアドレスに参加登録完了メールをお送りいたします。

—ご視聴方法—

* 2022年4月26日（火）午前中に、ご登録のメールアドレスに視聴方法をご連絡します。